令和５年度「黒門小学校の教育について」（７月保護者評価）への回答

７月に実施した学校評価アンケートは９０％を超える皆様から回答をいただきました。また、８０名以上の方から具体的な声をいただきました。アンケートの結果を参考にして、今後の教育活動に生かせるよう努めてまいります。ご意見の中から、いくつかを紹介するとともに、学校としての現段階での考え方や対応を掲載いたします。また、個別に説明、対応が必要と考えられるものにつきましては、直接ご連絡させていただきます。

・児童の為により良い教育を考えてくださりありがとうございます。送り迎えで感じる事です。
・いつもちょっとした心配事や悩みに対しても丁寧に対応して頂き大変感謝しております。おかげさまで親子共々安心して通うことが出来ております。
・丁寧に子どもをみてくださり、安心しています。子どもが楽しそうに学校に通っているので、親としては嬉しい限りです。いつも本当にありがとうございます。
・校長先生はじめ先生方の子供たちへのご配慮温かい対応にふれるにつけ、黒門小学校に子供を通わせることができたことは大変幸運なことだと実感しております。

学校の取組や指導に対してのご理解と賛同、感謝の言葉を多数いただきました。ありがとうございます。教職員一同、今後も尽力してまいります。

・学年だよりを発行いただき、安心して準備送り出しができます。
・なかよし班の上級生の子供たちが、登下校中も同じ班の一年生を見かけると声をかけてくれて、みんなとても嬉しそうです。すごく素敵な姿だな、と毎朝嬉しく思っています。
・先生、上級生、お友達が優しいと言っていて、安心しています。

「けじめをつけて授業に臨む」「暴力は絶対にいけない」という指導と共に、家庭とも情報の共有を図りながら、改善・再発防止を進めてまいります。

・本人としては嫌なあだ名で呼ばれて嫌な気持ちになるとたまに言っています。黒門小の「いやなあだ名で呼ばない」という教えが全体に浸透すれば収まるのではと思って見守っております。
・「名字＋さん」と呼ぶルールは無くてもよいと思う。子供らしく好きに呼び合う方が良いと思うことが多々あります。いじめにつながるような不適切なあだ名でなければいいのでは、と思う。

互いを尊重する態度を育んでいく基礎として、相手を敬称で呼び合うことは原則であると考えています。児童同士、場面によっては愛称で呼び合うことも(本人同士が嫌な気持ちにならないことが大前提ですが)否定はしませんが、授業等の場面では「〇〇さん」と呼ぶよう指導しております。
毎週行っている「黒門の約束１０」の振り返りも生かし、重点目標である「いじめのない学校」学校経営の基本方針の中心である「Well-Beingの実現を目指す学校」を推進してまいります。

・コロナも落ち着き始め、人との対面交流を通して学べる機会も増えてきたように思います。学校生活を通して楽しく成長していけたらと願います。
・音楽会でマスクの着用が禁止され、その後体調を崩しました。コロナが５類になったとはいえ、まだ流行期であると思われるこの時期の感染対策としては適切ではなかったと思っております。
・皆がマスクをしているからマスクをしている、外せないと言っています。多数に倣う姿勢は、個人の判断とは思えません。正しいマスクの使用法をご指導いただきたいです。
・マスク着用について、子供達の健全な心の発達の為、大人が外さなければ、より外せなくなってしまうと思います。先生方には率先して取っていただきたい、と常々感じております。

５類引き下げに伴い社会生活もコロナ禍以前のマスクの着用については運動場面や熱中症予防の観点からも外した方がよい場面を繰り返し指導してまいります。ご家庭でもよく話し合い、それぞれが適切な選択をできるようにさせてください。マスクを外すことを強く推奨することはありますが、強制することはいたしません。職員の着用につきましても、本人の体調や意向もあり、一律強制はできません。「教員だから外すべき」とはしていないこともご理解いただければと思います。

・１組と２組での持ち物ルールが異なるのが気になります。
・クラスで問題がおきた時、先生が当事者だけでなく、まわりにいた子供達から話を聞いている姿を見て、先生が問題を解決しようとしている感じがすると子供が話していました。
・身体への暴力やからかいを見て見ぬふりをする先生がいらっしゃるようで心配です。
・他クラスの先生からきつくお叱りを受けることはショックが大きいようで何日か引きずっています。担任の先生からフォローのお言葉をいただけましたらと思います。

教職員一同「共通理解を図り」「一枚岩となって」チーム黒門として教育活動を進めているところです。願いやねらいは同じであっても、担任と他の教職員、また、教員一人一人の対応の仕方はその児童との関係の中で違うと感じることもあると思います。また、学年で揃える部分もあれば学級の個性を生かす取組もあり、全てのことを同じにすることは教育活動として適切とは言えないと考えております。もし、お子さんが不満や不安を感じるような場面があればその都度お知らせいただけますと幸いです。

・学校だよりや学年だよりなどお知らせが電子配信になってとても管理しやすくなりました。
・学年だよりや催事案内など届くように便利になりました。もう少し早く配信していただけると嬉しいです。
・保護者参加イベントについて、時間等詳細を少し早く時間を教えてほしいです。
・ペーパーレス化は承知しておりますが、学校便りの予定表は毎日確認するものなので以前の様にプリントで配布していただけると助かります。
・学年だよりや学級だよりをもう少し充実して欲しいです。一学期間の学校での様子を知りたいです。また、大きな予定だけでなく書道や調理実習、変則な時間割の日の記載がほしいです。
・ホームページの学校からのお知らせを毎日楽しみに拝見していましたが、今年は少し更新に間があり、少し残念です。お忙しいとは存じますが、またお時間のある時に学校内のことをご紹介いただけると、嬉しいです。

ペーパーレス化は今後も図っていきたいと考えております。ご家庭で印刷していただくほか、希望する場合は学校から持ち帰ることもできるようにしていますので、お子さんに声をかけていただくか担任までお申し出ください。保護者の皆様に参加していただく機会については年間計画でお知らせするほか、詳細が決まり次第速やかにお知らせしていきたいと思います。

各学年・学級における学習内容の事前のお知らせ(スケジュール)や学習等の取組の報告(記事紹介)は児童の発達段階や担任の考えによっても違います。ホームページについては学校の様子を広く一般の方を含めてお知らせする目的もあります。掲載内容を検討して充実に努めてまいります。

・送り迎えで、公共交通機関を利用する本校児童の態度が非常に気になります。ホームで走る、大声を出す、車内でふざけ周りの人に迷惑をかけるなど。目にする度にその場で注意はいたしますが、一人一人の意識が低い様に感じます。

登下校や公共交通機関でのマナーについては指導している中、繰り返しご意見、苦言をいただいているところです。近隣の方からの電話などでご指摘いただくこともあります。学校でも引き続き指導してまいります。各家庭での確認、ご指導をお願いいたします。自家用車での送迎、自転車の使用は禁止です。パルコ前交差点の横断も禁止しております。

・タブレットの毎日の持ち帰り、全く賛同できません。水筒の重さも含めて、子供が毎日持つ重さとして適切なのか是非ご検討して頂きたいです
・タブレットを授業で使わない時には持参しなくても良いよう臨機応変な対応をお願いしたい。
・学校のインターネット通信及びネットワーク環境整備に予算を割いてもらえるよう、台東区や東京都へ相談された方が良いと思います。オンライン授業参加にはかなり厳しい状況と思います。

国のＧＩＧＡスクール構想では端末の常時活用で個別最適化され、創造性を育む教育を推進することを目指しており、本校では端末は家庭で管理を行い、必要に応じて持参することを原則としています。ご指摘の通り、端末の重量があるので、学校で使用する日を明確にしていきます。また、タブレット部分のみの持参を可能として、キーボード部分を家庭に置いておくことも可とします。希望する場合にはお子さんを通じて担任までお知らせください。

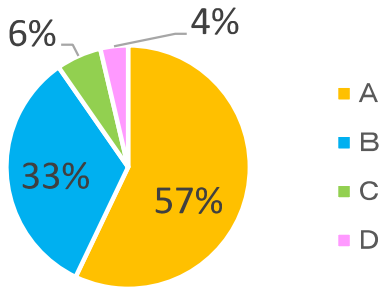
環境整備については台東区教育委員会の担当課と確認・連携しているところです。

・保護者会の開催ですが、オンライン開催を取り入れていただけるとありがたいです。

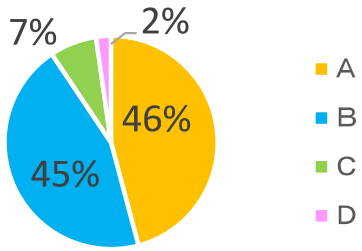
９月７日(木)の保護者会で参集が難しい方を対象に試行いたします。その場で協議することもありますので、参加者と対話できるようカメラオン、必要に応じてマイクオンで参加できるようにしていただきます。保護者会の際に個人情報の配布や集金などを同時に行うこともあります。校内の様子を見ていただいたり、同時に開催する(今回は夏休み作品展)行事を鑑賞していただいたりするなど、ご来校いただく価値を高めていきたいと考えております。

令和5年度7月児童評価集計結果

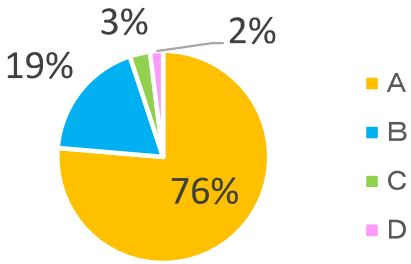
1　学校に行くのが楽しい



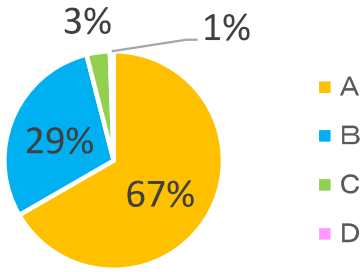
2授業にはめあてをもって取り組んでいる。



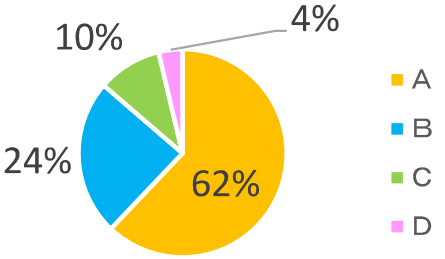
3タブレットPCを使う活動を楽しいと思う。



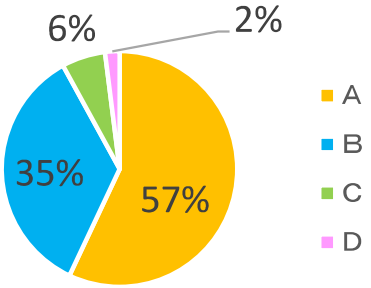
4「元気に返事、笑顔であいさつ」を心がけている。



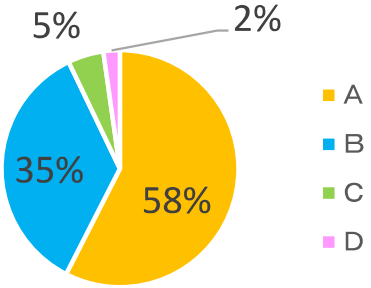
5　体育の授業や休み 時間や放課後に、進んで体を動かしている。



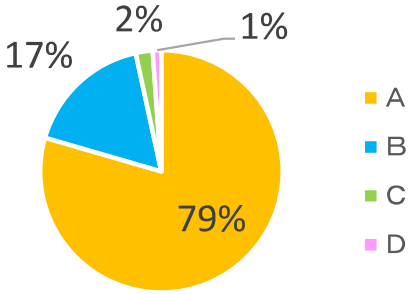
6　友だちのよいところを 見つけ合って生活している。



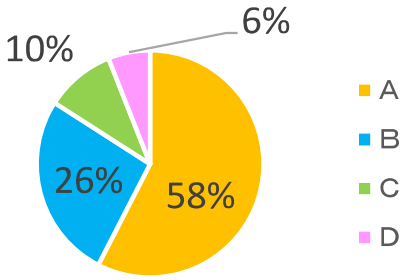
7　周りの人を思いやり、親切に接している。



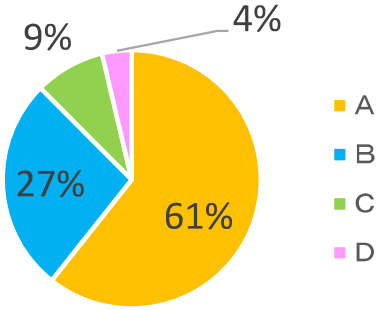
8　休み時間など、友達と過ごすのが楽しい。



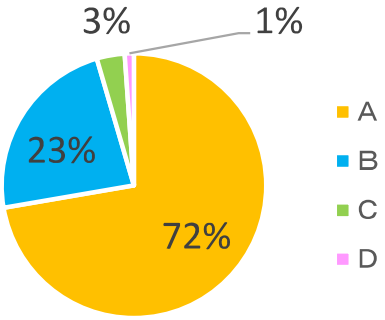
9　学校には、いつでも相談できる大人（先生たち）がいる。



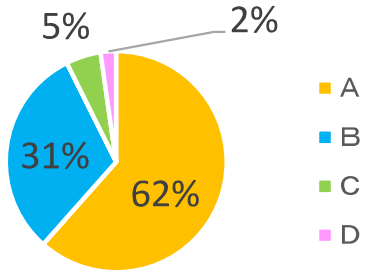
10　進んで読書をしている。



11　毎日宿題をやっている。



12　手洗い・うがい、マスクの適切な着用など、感染予防を意識して生活している



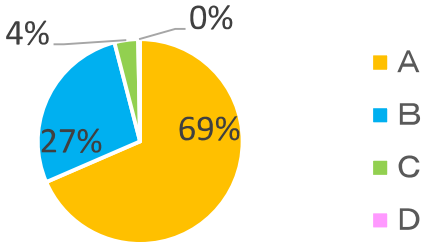
令和5年度7月

保護者評価集計結果

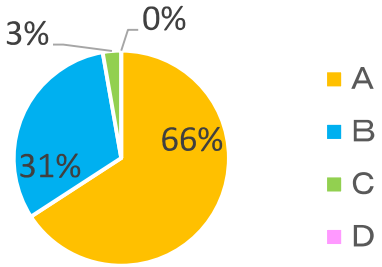
※全校の数値をグラフ化したものです

A・・・あてはまる
B・・・ややあてはまる
C・・・あまりあてはまらない
D・・・あてはまらない

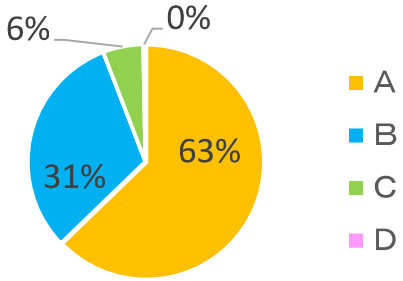
1 （お子さんは）楽しそうに学校に通っている



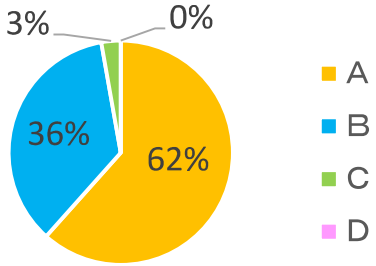
2 （お子さんは）友だちと仲良く学校生活を送っている



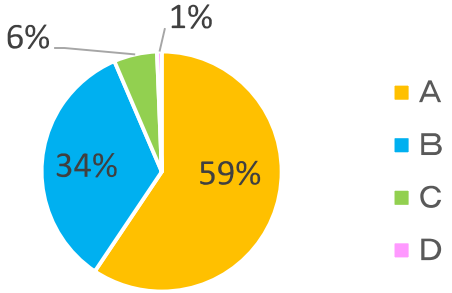
3 （お子さんは）読み・書き・計算など、基礎的な学力が身についている



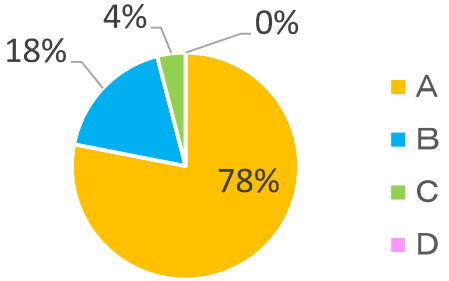
4 （お子さんは）他者を思いやる心が育っている



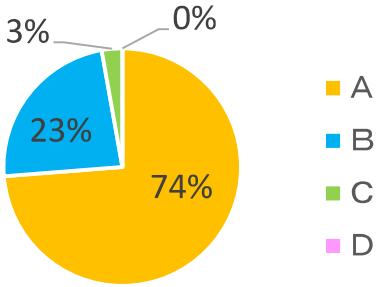
5 （お子さんは）体を鍛える機会を生かし、心身ともにたくましくなってきている



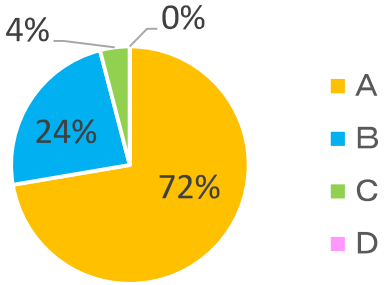
6 学校は保護者からの連絡・相談に対して、適切に対応している



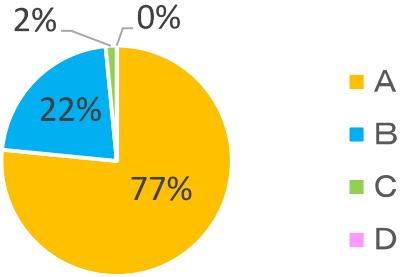
7 学校は家庭・地域との連携を図るよう努力している



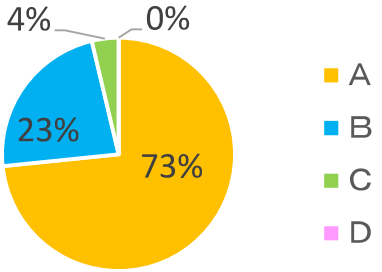
8 学校では一人一人の子どもが大切にされ、認められている



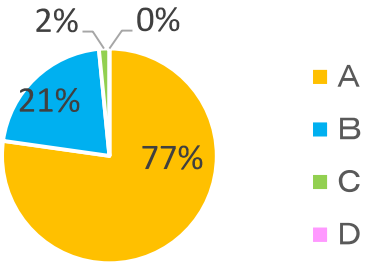
9 学校は学習活動を充実させるために、授業の工夫などに努力している



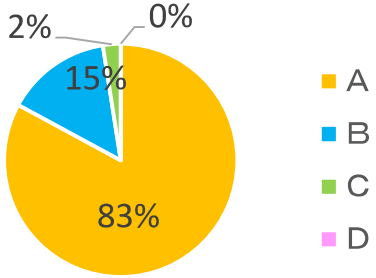
10 学校は規範意識を高めるよう努力している



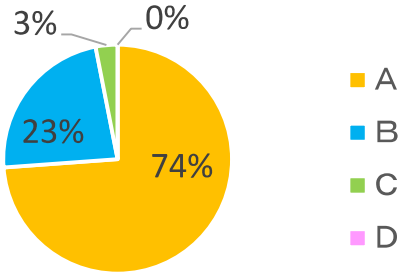
11 学校公開や学校だより、ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞなどで、教育活動のようすをわかりやすく伝える努力をしている



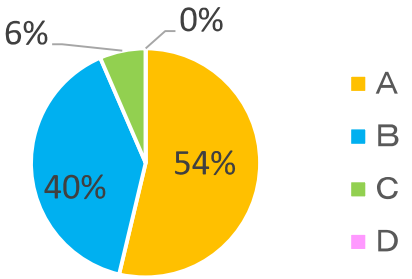
12 学校教育の中に地域を生かした学習を取り入れている。



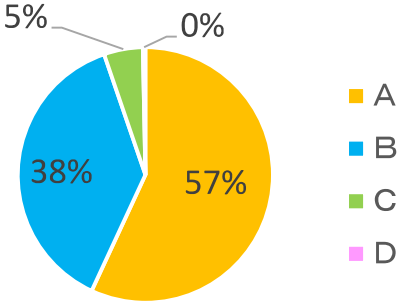
13　学校は手洗い、換気、マスクの適切な学習など、感染予防に努めている。



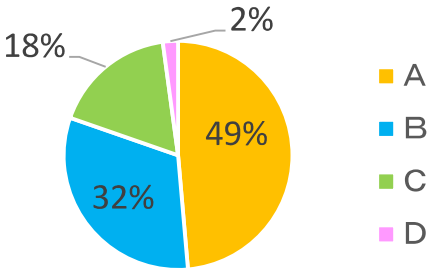
14　（家庭で）規則正しい生活習慣が身についている



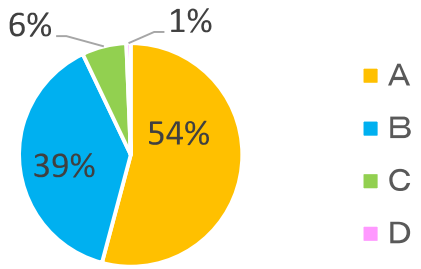
15　（家庭で）あいさつをよくする



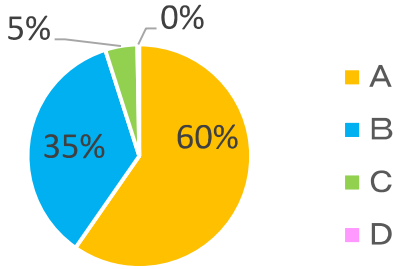
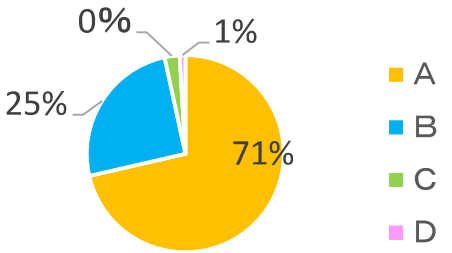
16　（家庭で）健康に注意し、進んで運動している



17　（家庭で）学習の習慣が身についている



18　（家庭で）毎日の出来事について家族で話す機会をもっている



19　（家庭で）手洗い・うがい、マスクの着用など、感染予防に努めている